

農地・水・環境保全だより 第25号

編集・発行 三重県農地・水・環境保全向上対策協議会

東海農政局「日本型直接支払シンポジウム」が開催されました

去る平成27年12月22日に名古屋市川文化小劇場において、「日本型直接支払シンポジウム」が開催され、東海三県から400名を超える参加がありました。

田辺東海農政局長の挨拶の後、平成27年度優良活動表彰があり、三重県から東海農政局長賞を伊賀市の「依那具の環境を守る会」、全国農村振興技術連盟賞を玉城町の「富岡の土と水、環境を守る会」が受賞されました。



表彰を受けた組織を囲んでの記念撮影



事例発表をする高橋事務局長

続いて、基調講演、取組み事例発表があり、取組み事例発表では「多気町勢和地域資源保全・活用協議会」の高橋事務局長が広域活動と女性の参加について活動内容を発表されました。

最後に、東海農政局から情報提供がなされ、シンポジウムは盛会裡に閉会しました。

～シリーズ～ 水路の目地補修について（その2）

前回（たより23号）では、今までの取組みを紹介させていただきました。

そこで1液性で簡単に施工出来る商品を調べ、紹介させていただいたのが、「シリコーンシーリング材」です。今回は、「シリコーンシーリング材」の具体的な製品を紹介させていただきます。

私どもは、皆様方にとって「誰でも簡単・確かな品質・手頃な価格」を念頭に入れております。

第一の「誰でも簡単」は、手間のかかる工具を使わず、難しい技術力がいらぬことです。電動工具や特殊な器具を使用することは危険な作業を伴い、さらに電源の確保が必要です。また2液性を使用する場合はハカリと攪拌用の器具が必要となり、器具使用後の清掃・後片付けも面倒です。

第二の「確かな品質」は、耐用年数と水密性に対する信頼性です。ホームセンターで販売されてるのは、外国製が多く品質に対する信頼性に乏しいと思います。その点、日本製はしっかりした管理体制で作られています。

第三の「手頃な価格」は、品質の良い製品でもm当り数千円もする高価な商品で、購入するのに負担増となります。さらに商品だけでなく施工するための器具を揃えるのにも多額な費用がかかり、不経済です。

三重県農地・水・環境保全向上対策協議会

以上のことから、弊社で**お薦め出来る工法は「シリコンシーリング材工法」**です。
1液性のシリコンが入ったカートリッジタイプが一般的です。

1液性のシリコンなら分量計算や混合・攪拌作業が不要です。また、市販されているコーキングガンとヘラを使うだけで簡単に施工出来ます。作業後もヘラを拭くだけで清掃や後片付けも容易です。

シリコン材は、 $-40^{\circ}\text{C}\sim 150^{\circ}\text{C}$ の広い温度範囲で安定した性能を発揮し、ゴム弾性を失いません。また長年にわたる数多くの実績から、シリコンの優れた耐久性、耐候性は実証されています。



シリコン注入作業



シリコン注入作業（近景）

弊社で取り扱っていますシリコン材は、自己接着性に優れ、プライマーなしで良好な接着性を示しています。プライマーを使用しますと接着性が向上しますが、乾燥するまでに30分以上も要し、塗布に使うハケは一回きりの使い捨てになってしまいます。カートリ

ッジ1本の価格は1,000円前後ですが、1ヶ所の目地の長さが1mぐらいであれば3～4箇所施工出来ます。大層な工具も必要ありませんので割安になり経済的です。



ヘラによる仕上げ

皆様方にとり、「誰でも簡単・確かな品質・手頃な価格」ではないでしょうか。ご参考にしていただければ幸いです。次回では目地の施工について紹介させていただきます。

詳しいことは、

住 所：〒639-0256

奈良県香芝市高山台2-15-11

株式会社エフイーエス 伏見 英雄喜

TEL：0745-77-6633

ホームページ：<http://www.243fes.jp/>



完成

<県内の活動紹介>

水生生物調査を実施しました

【むらおこし・しもみいと】（多気郡明和町）

6月15日（月）、活動地域内を流れる祓川（はらいがわ）の内座地区下御糸橋上流付近で、下御糸小学校の3・4年生を対象に、水生生物調査を実施しました。

調査実施のため、水生生物調査セットとして、生物捕獲用の網や、バケツ・トレー・シャーレ・ピンセット・ルーペ等と水生生物図表を用意しました。



総合学習 看板

三重県農地・水・環境保全向上対策協議会

子供たちは網で捕獲した生物をバケツに入れ、ピンセットでトレーやシャーレに移した後、ルーペで観察し、水生生物図表を見ながら、生物の種類や名前を調べていました。夏を思わせる気温の中で、子供たちは元気に川に入り、水しぶきをあげながら、網や手で生物を捕まえていました。



水生生物調査セット



水生生物調査セット



川に入る子供たち

第8回「さつまいもの収穫祭」を開催しました

【坂本みどりの会】（多気郡明和町）

坂本みどりの会、恒例となっている「さつまいもの収穫祭」が今年で8回目を迎えました。



さつまいもの苗植え

10月18日（日）、自治会・子ども会・老人会のみなさん計52名の参加を頂き、開催しました。

この日は秋晴れの好天で、青空の下、老若男女が一緒になって、楽しい時間を過ごしました。



みんなで記念撮影



収穫したさつまいも

この日、収穫した「さつまいも」は5月24日（日）に、子ども会が中心に植えた＜安納芋100本＞と＜鳴門金時200本＞です。遊休農地を活用し、子供たちと一緒に畑の石拾いをした後、植え方を教えてもらいながら、安納芋と鳴門金時の苗を植えました。

いも掘りを楽しんだ後は、収穫したさつまいもを焼き芋とふかし芋にして、みんなでおいしく頂きました。

今年は初めて、もみ殻を使った焼き芋に挑戦しました。もみ殻の量や芋の数や並べ方、火加減など、慣れないことばかりでしたが、今年の経験を活かして、今後もみんなで楽しみたいと思います。



もみ殻で焼き芋

さつまいもの苗植えと収穫は子供たちの体験学習として実施しており、子供たちの農業体験の支援を続けていきたいと考えています。

・平成27年度 実施状況報告の提出について・

平成27年度の活動は、平成28年3月31日をもって完了します。活動されている皆さまは活動に対しての実施状況報告を作成し、提出していただくことになります。

これまでの活動を記録された活動記録や写真帳、金銭出納簿等も併せて必要となりますのでご準備下さい。

組織の皆さまは、市町の定めた提出期日までに提出して下さい。

※様式は、「**三重県農地水**」で検索し、「**三重県農地・水・環境保全向上対策協議会－水土里ネットみえ**」をクリックして下さい。以下の画面が表示されます。

三重県農地・水・環境保全向上対策協議会

活動組織一覧

多面的機能支払交付金のあらまし

日本型直接支払制度の概要

多面的機能支払交付金様式集 →

ここをクリックして下さい。

移行手続きの解説

活動組織のための手引き等

活動の解説

多面的機能支払交付金要綱・要領（国）

三重県農地・水・環境保全向上対策協議会規約等

イベント情報

みえのつどい

三重県農地・水・環境保全向上対策協議会の広報紹介

活動事例

リンク集

◎事務局からのお知らせ◎

○日頃の皆さまの活動を「たより」に紹介したいと考えております。紹介を希望される方は事務局までどんどん投稿して下さい。

投稿先

〒514-0006

津市広明町330番地（三重県土地改良事業団体連合会内）

三重県農地・水・環境保全向上対策協議会

TEL 059-226-4824 FAX 059-225-7332

三重県農地・水・環境保全向上対策協議会